



ブライツ・アセット株式会社

購買力平価について

購買力平価を見るうえでの様々な指標

購買力平価とは、商品やサービスの価格差から、為替レートの本来ある価値を割り出そうとする為替相場の分析手法の一つです。日本では(財)国際通貨研究所が発表しているレポートが有名ですが、マクドナルドのビックマックの価格から、通貨の実勢為替レートが割高か割安かを判断する「ビックマック指数」やスターバックスのラージ・ラテの価格から為替レートを判断するものまで存在しています。ドイツ銀行が、世界の様々な商品やサービスの価格を網羅した調査レポートを発表していました。購買力平価に興味がある方は、見おいて損のない資料だと思います。かつて、投資の神様といわれたジム・ロジャーズ氏は、オートバイで世界中を旅しました。彼は、そのなかでいろいろな国を訪問しながら、その国のコスト・オブ・リビング(物価水準)をつぶさに見て感じて、その経験を新興国投資に役立ててきました。普通の人には、オートバイで世界を旅したりすることはなかなか叶いませんが、いろいろな国の物価がどうなのかを確かめてみることは、海外投資を行う上では非常に大切なことだと思います。特に、新興国を見渡してみても、どの国なら、これが安いとか高いとか、さらにその理由も調べてみると、投資や為替取引に役立つと思います。また、日本でのいろいろな商品・サービスの価格が世界的に見てどうなのかとも面白いと思います。

マーケティングセールス部

2019/05/30

金融商品取引業者：ブライツ・アセット株式会社
登録番号：関東財務局長（金商）第 3102 号
加入協会：一般社団法人第二種金融商品取引業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
HP：www.brightasset.co.jp

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的としてブライツ・アセット株式会社が作成した資料です。投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。投資に関する決定は、お客様ご自身で判断なさるようお願いいたします。

購買力平価について

購買力平価を見るうえでの様々な指標

購買力平価(PPP: Purchasing Power Parity)

理論的に全く貿易障壁のない世界を想定すると、そこでは国が異なっても、同じ製品の価格は一つであるという「一物一価の法則」が成り立ちます。この法則が成り立つ時の二国間の為替相場を購買力平価と言います。

例えば全く同じ商品がアメリカと日本で売られており、それらの値段がアメリカで1ドル、日本では120円であったとしたら、1ドル = 120円になると考える説です。英エコノミスト誌が発表しているビックマック指数などが有名です。また、スターバックスのトルラテ指数などもあります。

購買力平価のうち、上記のように、現時点で異なる国の中で同じ製品を同じ価格で購入できる水準として算出されるものを「絶対的購買力平価」と言います。また、過去の内外不均衡が十分小さかった一時点を起点として、その後の当該国間のインフレ格差から時系列的に物価を均衡させる為替相場を算出するものを「相対的購買力平価」と言います。この際、消費者物価指数、卸売物価指数、輸出物価指数を使った分析があります。各種物価動向を反映した理論為替価値は(財)国際通貨研究所が発表しています。

(財)国際通貨研究所のアドレス <https://www.iima.or.jp/>

購買力平価のアドレス <https://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>

ドル円購買力平価と実勢相場(2019年4月)

消費者物価	122.72	企業物価	95.21	輸出物価	92.98
実勢相場	109.73				

https://www.iima.or.jp/files/items/185/File/doll_yen.pdf

ユーロドル購買力平価と実勢相場(2019年4月)

消費者物価	1.266	企業物価	1.278	輸出物価	1.267
実勢相場	1.118				

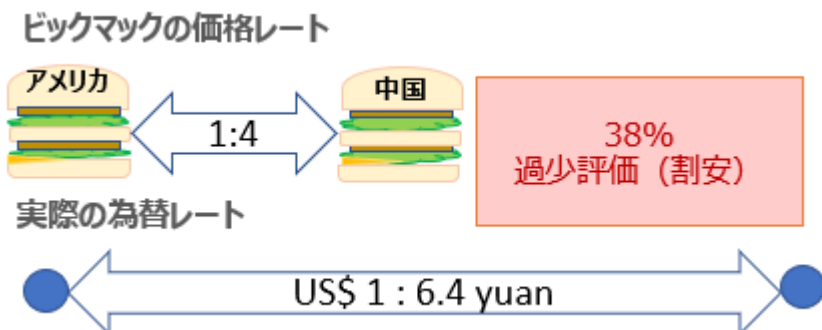
https://www.iima.or.jp/files/items/185/File/euro_doll.pdf

出所：公益財団法人国際通貨研究所

ビックマック指数（エコノミスト誌）

<http://www.economist.com/content/big-mac-index>

ビックマック指数（エコノミスト誌）は定期的に各通貨のビックマック価格をもとにした PPP を発表しています。2019年1月のデータでは、主要通貨の割高割安を発表しています。



国	通貨	ISOコード	その国の通貨の相対価値 (ハンバーガー 元指数)			その国の通貨の相対価値 (GDP加重 元指数)
			2019年1月	2009年7月	2000年4月	2019年1月
スイス	フラン	CHF	+18.7	+67.6	+38.3	+0.9
ノルウェー	クローネ	NOK	+5.0	+72.1	NA	-7.2
スウェーデン	クローナ	SEK	+4.6	+38.1	+8.2	+11.1
アメリカ	ドル	USD	基軸通貨	基軸通貨	基軸通貨	基軸通貨
カナダ	ドル	CAD	-8.9	-6.1	-22.8	+4.0
ユーロ	ユーロ	EUR	-16.8	+29.3	-5.1	+2.6
デンマーク	クローネ	DKK	-17.5	+54.8	+22.6	-15.2
ブラジル	レアル	BRL	-18.5	+12.6	-34.3	+40.6
オーストラリア	ドル	AUD	-22.0	-5.5	-38.6	-19.2
シンガポール	ドル	SGD	-23.3	-19.3	-25.0	-22.0
ニュージーランド	ドル	NZD	-24.9	-13.8	-32.6	-11.3
イギリス	ポンド	GBP	-27.0	+3.3	+19.6	-12.2
韓国	ウォン	KRW	-27.9	-27.5	+7.9	-3.7
日本	円	JPY	-35.5	-3.2	+10.5	-21.4
中国	ユアン	CNY	-45.3	-48.8	-52.4	-3.9
インド	ルピー	INR	-54.2	NA	NA	-10.7
インドネシア	ルピア	IDR	-58.0	-42.6	-27.3	-20.6
南アフリカ	ランド	ZAR	-59.9	-39.3	-46.6	-26.9
アルゼンチン	ペソ	ARS	-64.1	-15.5	-0.4	-41.9
トルコ	リラ	TRL	-64.2	+2.1	NA	-38.8
ロシア	ルーブル	RUB	-70.4	-42.8	-44.8	-49.7

出所：Economist 誌

GDP加重調整指数は、貧困国では人件費が安く、ハンバーガーの価格が富裕国よりも安いと予想されるという点を考慮し、指数を調整しています。PPPは、中国のような国がより豊かになるにつれて、長期的に見ると為替レートが平衡レートに向かうべきと示唆していますが、実際に均衡する為替レートではありません。ハンバーガーの価格差と一人当たりのGDPとの間の関係は、通貨の公正価値に対して良い指針となるかもしれません。

出所：エコノミスト「ビックマック指数」 The Big Mac Index (Burgeronomics)

<https://www.economist.com/news/2019/01/10/the-big-mac-index>

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的としてブライト・アセット株式会社が作成した資料です。投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。投資に関する決定は、お客様ご自身で判断なさるようお願いいたします。

ドイツ銀行の「世界の価格」レポート

2019年5月にドイツ銀行のリサーチ部門が「世界の価格をマッピング 2019年」というレポートを発表しています。様々な商品やサービスについて各国でいくらで販売されているかを調査したものです。商品によっては対象となる税金が異なっているため、一様に評価することは難しいですが、購買力平価を見るうえでは、面白い資料となっています。

出所：「Mapping the World's Prices 2019」 Deutsche Bank Research

https://www.dbresearch.de/PROD/RPS_EN-PROD/PROD0000000000494405.pdf

生活の質ランキング

	国	都市	購買力	安全	医療	生活費	収入対比の不動産価格	交通利便性	公害	気候
1	スイス	チューリッヒ	2	3	13	56	12	12	5	34
2	ニュージーランド	ウェリントン	9	12	17	34	5	2	2	4
3	デンマーク	コペンハーゲン	13	7	7	48	14	5	6	29
4	イギリス	エジンバラ	14	14	3	31	11	3	10	27
5	オーストリア	ウィーン	25	6	4	29	30	1	4	33
6	フィンランド	ヘルシンキ	12	5	10	38	22	9	1	46
7	オーストラリア	メルボルン	5	30	11	35	13	22	11	10
8	アメリカ	ボストン	7	17	8	50	8	35	9	38
9	アメリカ	サン・フランシスコ	1	36	21	52	10	40	16	7
10	オーストラリア	シドニー	6	21	19	43	19	33	14	8
14	日本	東京	18	2	2	51	33	25	24	25
31	アメリカ	ニューヨーク	15	26	40	53	17	32	30	36
54	フィリピン	マニラ	53	46	45	10	45	51	54	47
55	中国	北京	39	37	43	18	56	38	52	51
56	ナイジェリア	ラゴス	56	48	52	6	31	56	47	48

商品・サービスの価格の主な例

2019年の上位5位までと最下位、ニューヨーク、東京、ブラジル、ロシア、南アフリカ、中国、トルコ、インドネシア、インドを抜き出しました。

収入(月収、税引き後)

サンフランシスコ\$6,526、チューリッヒ\$5,896、ニューヨーク\$4,612、ボストン\$4,288、シカゴ\$4,082、シドニー\$3,599、ロンドン\$2,958、シンガポール\$2,900、東京\$2,880、ドバイ\$2,818、ダブリン\$2,818、香港\$2,399、ソウル\$2,397、、ケープタウン\$1302、上海\$1184、モスクワ\$1031、イスタンブール\$433、ムンバイ\$592、ジャカルタ\$362、カイロ\$206
東京の収入は世界から見ると低い。GDP 世界第3位とは思えないです。こういうことはあまり報道されない。

2 ベットルームの中流アパート賃貸料

香港\$3,685、サンフランシスコ\$3,631、ニューヨーク\$2,909、チューリッヒ\$2,538、パリ\$2,455、ロンドン\$2,338、東京\$1,903、シンガポール\$1,893、上海\$1432、モスクワ\$1000、ケープタウン\$737、ジャカルタ\$662、リオデジャネイロ\$631、ムンバイ\$616、イスタンブール\$369、カイロ\$285
東京の家賃も世界と比べるとそれほど高くはなかった。

アップルのiPhone XS 価格

ブラジル\$2,050、トルコ\$1,880、アルゼンチン\$1,776、インド\$1,635、ギリシャ\$1,591、ロシア\$1,586、イタリア\$1,514、イギリス\$1,483、、中国\$1,423、、日本\$1,256、アメリカ\$1,251、ナイジェリア\$1,178
日本でのアップルのiPhoneは世界的に見ても安い！新興国やヨーロッパでは日本よりも高い。

レンタカー1日分の料金

ロンドン\$172、ジャカルタ\$162、香港\$161、カイロ\$155、パリ\$148、ニューヨーク\$144、サンパウロ\$78、**東京\$77**、モスクワ\$75、ニューデリー\$71、イスタンブール\$66、フランクフルト\$66、シドニー\$64、ヨハネスブルグ\$33
ヨーロッパやアメリカのレンタカー代は案外高い。

五つ星ホテル(眺望あり)の1泊価格

ミラノ\$961、マドリード\$721、ウィーン\$716、ブエノスアイレス\$714、カイロ\$658、コペンハーゲン\$649、ロンドン\$618、モスクワ\$556、**、**ニューヨーク\$416、**東京\$403**、ムンバイ\$269、リオデジャネイロ\$216、ヨハネスブルグ\$215、イスタンブール\$180、クアラルンプール\$164
イタリア、スペインや新興国の高級ホテルは高い。東京はニューヨークはまだ良心的だった。

コカ・コーラ 1 リットルの値段

オスロ\$4.73、コペンハーゲン\$2.98、アムステルダム\$2.67、ブリュッセル\$2.67、ダブリン\$2.67、ロンドン\$2.45、ニューヨーク\$2.40、**東京\$2.12**、リオデジャネイロ\$1.87、モスクワ\$1.51、ジャカルタ\$1.38、ケープタウン\$1.26、ムンバイ\$1.11、上海\$1.10、クアラルンプール\$0.92、カイロ\$0.76、イスタンブール\$0.74
北欧は全体的に生活物価が高い。新興国やイスラム国ではコカ・コーラの値段は安い。

居住地区の1杯(500ml、1パイント)のビール価格

ドバイ\$11.4、オスロ\$9.8、コペンハーゲン\$8.5、香港\$8.2、シンガポール\$8.1、ニューヨーク\$7.7、パリ\$7.5、**東京\$5.0**、モスクワ\$4.7、フランクフルト\$4.5、ムンバイ\$3.6、イスタンブール\$3.2、リオデジャネイロ\$2.8、ケープタウン\$2.2、リスボン\$2.0、マニラ\$1.9、プラハ\$1.6
イスラム国や先進国ではビールは高い。ビールを飲むならポルトガルやチェコが安く最高。

スニーカー(ナイキ、アディダス、相当のブランド)

チューリッヒ\$151、コペンハーゲン\$133、オスロ\$124、ドバイ\$119、アムステルダム\$118、ウェリントン\$113、カイロ\$112、パリ\$110、上海\$101、ニューヨーク\$93、ケープタウン\$90、モスクワ\$90、リオデジャネイロ\$83、**東京\$76**、ジャカルタ\$73、ムンバイ\$61、イスタンブール\$60、ブエノスアイレス\$60、バンガロール\$58
高級スニーカーを買うなら、海外でなく日本や経済的に苦しんでいる国がおすすめ。

リーバイスのジーンズ(501)の価格

チューリッヒ\$120、コペンハーゲン\$119、オスロ\$115、上海\$109、ヘルシンキ\$107、ミラノ\$103、パリ\$101、リオデジャネイロ\$61、**東京\$58**、ニューヨーク\$56、ヨハネスブルグ\$56、ジャカルタ\$47、イスタンブール\$37、ムンバイ\$35、ラゴス(ナイジェリア)\$24
リーバイスはアメリカか日本で買うのがおすすめ。

1カ月の公共交通機関の定期料金

ロンドン\$179、ダブリン\$128、オーランド\$126、**東京\$123**、ニューヨーク\$121、シドニー\$121、トロント\$108、シカゴ\$107、リオデジャネイロ\$52、イスタンブール\$33、モスクワ\$31、上海\$31、ジャカルタ\$29、ムンバイ\$17、ブエノスアイレス\$15
ロンドン、東京、ニューヨークは交通機関の料金が非常に高い。

中型自動車(フォルクス・ワーゲン・ゴルフ相当)新車価格

シンガポール\$76k、コペンハーゲン\$40k、オスロ\$39k、ダッカ\$34k、クアラルンプール\$36k、ジャカルタ\$34k、**東京\$31k**、**、**イスタンブール\$25k、ニューヨーク\$23k、リオデジャネイロ\$22k、フランクフルト\$22k、上海\$21k、ケープタウン\$20k、シドニー\$20k、ムンバイ\$12k、ラゴス\$10k
税金が反映されているので、一概には言えないが、アジアは自動車が高い。アメリカ、ドイツが安い。

ガソリン1リットルの価格

香港\$2.0、オスロ\$1.9、アムステルダム\$1.8、ミラノ\$1.8、ヘルシンキ\$1.8、アテネ\$1.8、パリ\$1.8、ロンドン\$1.7、**東京\$1.3**、リオデジャネイロ\$1.24、ニューデリー\$1.07、ケープタウン\$1.04、ニューヨーク\$0.8、ジャカルタ\$0.7、モスクワ\$0.7、**、**リヤド\$0.4、カイロ\$0.4
産油国はガソリンが安い。しかし、オスロ(ノルウェー：産油国)は高い。日本も高いと感じていましたが、世界的に見ると普通なんですな。

平日のタクシー料金(8kmもしくは5マイル)

チューリッヒ\$38、アムステルダム\$28、**東京\$28**、ヘルシンキ\$27、コペンハーゲン\$26、ブリュッセル\$23、ミラノ\$22、ロンドン\$22、ニューヨーク\$19、マドリード\$16、リオデジャネイロ\$13、香港\$9、シンガポール\$9、上海\$8、ケープタウン\$7、モスクワ\$6、イスタンブール\$6、ジャカルタ\$4、ムンバイ\$3
東京のタクシー料金は高い。

映画料金

チューリッヒ\$19、ロンドン\$17、ニューヨーク\$17、コペンハーゲン\$16、**東京\$15**、ヘルシンキ\$15、サンフランシスコ\$13、シドニー\$14、ウェリントン\$8、上海\$8、リオデジャネイロ\$7、モスクワ\$6、ケープタウン\$6、ムンバイ\$5、ジャカルタ\$4、イスタンブール\$4
新興国の映画館料金は安い。ロンドン、ニューヨークといったエンターテインメントの街でも高い。

ビジネス地区のアスレチック・ジム利用料金(1ヵ月)

香港\$125、シンガポール\$121、ドバイ\$110、サンフランシスコ\$109、リヤド\$105、上海\$102、ミラノ\$100、
ニューヨーク\$96、ロンドン\$88、**東京\$85**、モスクワ\$66、ムンバイ\$55、ジャカルタ\$48、アムステルダム\$46、
コペンハーゲン\$37、ケープタウン\$33、ベルリン\$30、リオデジャネイロ\$30、バンガロール\$30、イスタンブール\$30
アジアのジム料金は総じて高いが、インドは安い。

居住地区での散髪料金(男性)

コペンハーゲン\$48、オスロ\$45、チューリッヒ\$41、サンフランシスコ\$35、ストックホルム\$35、**東京\$33**、アムステルダム\$32、
香港\$32、ニューヨーク\$28、ロンドン\$19、上海\$14、モスクワ\$13、リオデジャネイロ\$10、ケープタウン\$9、ジャカルタ\$7、
イスタンブール\$6、ムンバイ\$5、バンガロール\$4
先進国の散髪代は高い。新興国の散髪代は安い。

タバコ「マルボロ」1箱の値段

メルボルン\$23、オークランド\$19、ロンドン\$14、オスロ\$14、ニューヨーク\$14、ダブリン\$13、シンガポール\$10、香港\$8、
東京\$4、ムンバイ\$4、上海\$3、ケープタウン\$3、リオデジャネイロ\$2、モスクワ\$2、ジャカルタ\$2、ブエノスアイレス\$2、
ラゴス(ナイジェリア)\$1.4
オーストラリア、ニュージーランドなど英国連邦の国ではタバコが高い。新興国やアジアはタバコが安い。

近所の2人分ディナー価格

チューリッヒ\$72、オスロ\$65、香港\$59、ニューヨーク\$54、コペンハーゲン\$52、サンフランシスコ\$53、ドバイ\$52、**東京\$50**、
パリ\$46、ロンドン\$44、シンガポール\$40、モスクワ\$35、リオデジャネイロ\$28、上海\$23、ケープタウン\$21、ムンバイ\$19、
イスタンブール\$18、ジャカルタ\$18、、ブエノスアイレス\$14
先進国のレストランは高い。美食家にとっては、ブエノスアイレスが最高に安く楽しめそう。

イタリアン・レストランでのフルコース・ディナー価格

ニューヨーク\$118、チューリッヒ\$110、オスロ\$110、ヘルシンキ\$105、シンガポール\$104、香港\$104、**東京\$100**、
ミラノ\$87、上海\$86、ロンドン\$81、ローマ\$66、パリ\$64、モスクワ\$60、リオデジャネイロ\$52、ジャカルタ\$40、ムンバイ\$39、
イスタンブール\$38、ケープタウン\$36、ブエノスアイレス\$26、バンガロール\$26
お金が集まる街のイタリアン・レストランは高いようです。イタリアンを安く食べたいなら、新興国に行きましょう。

インターネットの利用料金(1ヵ月、8Mbps)

ドバイ\$82、ダブリン\$52、サンフランシスコ\$52、ニューヨーク\$52、オークランド\$50、リヤド\$46、ヨハネスブルグ\$46、
バンクーバー(カナダ)\$43、シドニー\$43、チューリッヒ\$40、**東京\$36**、ロンドン\$28、シンガポール\$28、香港\$24、
ソウル\$24、リオデジャネイロ\$22、、ジャカルタ\$21、、ヘルシンキ\$16、上海\$15、ムンバイ\$13、バンガロール\$12、
イスタンブール\$9、モスクワ\$7
アメリカは意外とインターネットの利用料が高い。日本は普通。IT立国のフィンランドやインドは安い。

カプチーノ1杯の値段

コペンハーゲン\$6、ドバイ\$6、香港\$6、オスロ\$6、パリ\$6、シンガポール\$5、上海\$5、ボストン\$5、チューリッヒ\$5、
ニューヨーク\$5、**東京\$4**、ロンドン\$4、ジャカルタ\$4、ムンバイ\$4、モスクワ\$4、シドニー\$3、リオデジャネイロ\$2、
イスタンブール\$2、ケープタウン\$2、ローマ\$2、ブエノスアイレス\$2、ミラノ\$1.7
やっぱり、イタリアのカプチーノは安かった。

一流量販店での女性夏物ドレスの価格(Zara、H&M、相当のブランド)

リヤド\$68、ドバイ\$67、チューリッヒ\$67、シドニー\$60、フランクフルト\$58、リオデジャネイロ\$51、アムステルダム\$51、モスクワ\$50、上海\$49、ケープタウン\$47、ロンドン\$46、香港\$45、ニューヨーク\$41、ムンバイ\$40、ストックホルム\$38、**東京\$35**、マドリード\$31、ジャカルタ\$31、イスタンブール\$28、アテネ\$28、ラゴス(ナイジェリア)\$27
女性用の服を買うなら、東京は安く手に入りそう。ヨーロッパは案外高いようです。さすがに、スペイン・スウェーデンでは安いですね。

詳細を調べたい方は、以下のリンクからレポートを取得すれば、過去3年間の細かい数字(変化率)やランキングが出ています。
「Mapping the World's Prices 2019」

https://www.dbresearch.de/PROD/RPS_EN-PROD/PROD0000000000494405.pdf